

2012「県民スポーツ週間」関連事業

中学校必修ダンスを体験しよう

講師：高橋和子



Kazuko Takahashi

山形県生まれ。東京教育大学大学院体育学研究科修士課程修了。

横浜国立大学学長補佐・教育人間科学部教授。体育科教育学・舞踊教育学。現代舞踊家の正田千鶴とニュー・カウンセリング創始者の伊東博に師事。

全国各地で「からだ気づき」教育を実践し、毎年モダンダンス作品を創作上演。

文部科学省中学校及び高等学校の学習指導要領改善に関する調査研究協力者であり、「中学校男女ダンス必修化」対応の講習会を精力的に展開中。

(社)日本女子体育連盟副理事長、JOC 女性スポーツ専門部会部会員。

第 22 期横浜市スポーツ振興審議会副委員長、人間中心の教育を現実化する会副会長、からだ気づき教育研究会主宰などの社会活動でも活躍している。

<http://6725.teacup.com/karadakizuki/bbs>

日時 2012年10月6日(土) 10:00 受付開始 10:30~12:00

場所 横浜国立大学 教育文化ホール大集会室 http://www.ynu.ac.jp/access/acc_index.html

参加費 無料(スポーツ教室への参加者の保険は各自でお願いします)

申込 「氏名・年齢・所属」(10/4日17時〆切)記入し kazuko@ynu.ac.jp まで申込下さい。

定員 50名 準備物: 動きやすい服装、タオル等ご用意下さい。

会場アクセス:

バス: 横浜駅西口より10番乗場「横浜国大」行、11番乗場「循環外回り」行 14番乗場「循環内回り」行 「横浜新道」又は「岡沢町」下車
電車: 最寄駅【横浜市営地下鉄】三ツ沢上町駅徒歩約16分、車: 第三京浜保土ヶ谷 IC すぐ 構内 **有料P** 有

中学校必修ダンスとは?

2012年から中学校1・2学年で必修化になったダンス(小学校ではずっと必修)は全身運動であることはもとより、イメージを形にする想像力や表現力、そしてコミュニケーション能力を豊かにする特性が、期待されています。身体とダンス、人類とダンス、流行とダンス、教育とダンス、伝統とダンスなど、多様な視点から見えてくるダンスの役割や可能性を、実際に動いて体験してみましょう。中学生、保護者、先生、ダンスに興味のある方なら、誰でも参加可能です。

主催 : 横浜国立大学 教育人間科学部 高橋和子研究室

後援 : 神奈川教育委員会

問合せ kazuko@ynu.ac.jp TEL&fax 045-339-3393